

爽やか仮入部

校長 武井 正明

いいねえ。春の陽気の夕方。桜は葉桜。斜陽が眩しい。球場脇の越後線が走る。球場に入ると野球部の「コンチワ!!」爽やかな挨拶。風薫るこの季節がやってきた。腰のリハビリがてら、外野をゆっくりジョグしながら部員たちの打撃に目を細める。生き生きと自分の課題をもって、それぞれに意味のある練習をして技量を高めている。この自然に無駄なく廻っている雰囲気、実にいい。全軟大会が楽しみだ。

隣のテニスコートに目を移す。

男女ともに9人ずつ新加入しそうだ先輩たちは嬉しそう。後輩たちに優しく教えてやっている。いいなあこの健全な雰囲気。これから始まるワクワク感が伝わってくる。

総合体育館に足を向けた。

男女バドミントン部。一見ただけで相当数の仮入部の人たちがいた。

現段階では断トツの人数。賑わいが違う。球出しの先輩たちも少々大変そうだ。

また外に出ると陸上部の人たちが、軽く体を動かしていた。

やっぱりこの芝生付きのフィールドは吉田の財産だな。葉桜が太陽の光を受けて反射している。これがまた見事に美しい。

自分の中学時代は酷かった。

まず校舎外周を「20周走れ」（計7km以上毎日、1年生に!?!?ですよ）それが終わるとグラウンド外野奥の石堀に列にさせられて声出し「バッチコイ！」球も飛んでこないのになぜか「バッチコイ（打者来い）」意味ワカンナイ。

遠くで「教育係」の2年生が、○×をジェスチャーで「採点結果」を送る。

こういう時、立ち回り方のうまい奴がいる。いつも真っ先に○を貰ってお先に、ニヤッと笑ってイチ抜けだ。でも次は、うさぎ跳びが待っているんだけどね。

俺は？って。

1年で170cm位あって、自慢じゃないけど先輩よりも球が速いとなれば、そりゃあ睨まれる。×ばかり。でもいいや。どうせ次うさぎ跳びだし。俺、野球がしたいんだけど。普段の声掛けが「オーエ」って。それじゃ酔っ払いじゃん。（まあ、こーゆーところが態度に出て『生意気だ』ってなるわけだ。特に1個上から見るとね）

そのうち、試合中に相手選手と殴り合ったこともある気の荒い2年が、頼んでもいないのに、なぜか俺専用の教育係を買って出た。そこからは毎日雨乞い、うんざりな放課後が待っていた。（これはまあ1年後に仕返しすることになるんですけどね）

吉中の様子を見ていると、そんな様子は微塵もない。実に爽やかで清々しい！

「お互いを磨き合い、チームワーク良く」が一番。

みんなで放課後が待ち遠しい吉中ライフをすごしましょうね。